



イボウミニナ（盤足目ウミニナ科） *Batillaria zonalis*

大きさ：殻長 4cm ほど。

方言：チンボーラー

特徴：殻は円錐状で細長い。砂泥質の干潟表面に群生する

分布：北海道南部以南：インド・西太平洋域。

希少性：沖縄県版レッドデータブック（準絶滅危惧）

泡瀬地区の干潟周辺（比屋根湿地向かいの干潟）で多く観察できる。

本種を含むウミニナの仲間は、内湾干潟やマングルを中心に分布し、泥の表面の有機物や砂粒表面の微細藻をなめとって食べる。形が、まるで川でよく見かけるカワニナにそっくりである。